

青春～アオハル～

天童高等学校
1年次通信第4号
令和4年4月29日

「ゴールデンウィーク中に心がけること」

来週からいよいよ5月に入ります。春夏秋冬をさらに細かく分けた暦である二十四節気で見えていくと、5月5日には「立夏（夏の気配が感じられる）」、5月21日には「小満（すべてのものがしだいにのびて天地に満ち始める）」をそれぞれ迎えます。まさに私たち人間も含め、地上にある全てのものが夏本番に向け、本格的に動き出していく時と言えます。ゴールデンウィーク中には、部活動などで様々な予定を控えていることと思いますが、この期間にみなさんに心に留めて欲しいことを3つ述べます。よく読んで、自分のやるべきことを改めて整理してください。

1 日々の学習に対し、弛むことなく取り組むこと。

期間中、教科担任の先生方からの課題について計画的に学習してください。取り組むにあたっては、提出期限までの日数から、1日あたりの学習量をよく考えることが大切です。

苦手科目の課題であれば、完成まである程度の時間が必要になってきますから、早目に着手するようにしてください。

もちろん、授業の理解度に自信のある人、進路目標がすでに明確な人については、発展的な学習に自発的にチャレンジし、自分の学力アップを図りましょう。

2 様々な活動の中では、事故に遭わぬよう細心の払うこと。

連休とはいえ、何かと忙しい毎日を送る人が多いはずです。

特に運動部は、5月中旬の地区高校総体に向け、練習が本格化します。

練習中の熱中症や移動中の交通事故に絶対に遭わないようにするためにも、睡眠時間の確保、こまめな水分補給、余裕も持った行動などを心がけてください。

3 新型コロナウイルス感染予防に継続して努めること。

新型コロナウイルス感染症については、全国的に感染数が一向に減らない状況下にあります。

みなさんの学校生活の中では、マスク着用、手指消毒、教室の換気といった感染予防への行動を十分にとってもらっていますが、連休中も同様の意識を持つようにしてください。

前記2の項目でもふれましたが、この期間は様々な活動の中で、移動の機会が増えますから、自宅に帰ってからの手洗い・うがいも徹底して行うようにしていきましょう。

年次主任